



教職員等記章
(平成15年4月導入)

編集・発行: 熊本県教育庁教育政策課
〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
Tel: 096(333)2699
Mail: kyouikuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

令和6年度開校

熊本県立ゆうあい中学校(夜間中学)

令和8年度 生徒募集

〈募集期間〉

令和8年(2026年)

1月30日

金曜日まで

授業料
無料

教科書
無償

平日夜
17:30~

学校行事
あり

入学対象者

- ★ 熊本県在住・15歳以上の方で
- 小学校や中学校を卒業していない方。
- 様々な事情で十分に義務教育を受けられなかった方で、学びなおしをしたい方(国籍は問いません)。

通いたくても通えない方対象「オンライン生」も募集

まずは、ゆうあい中学校に電話をかけてください。

電話番号は 096-371-1771 です。



マスコットキャラクター
ゆあちゃん

体験授業会を開催

開催期日	時 間	場 所
10月1日		県立八代工業高等学校
10月2日	午後6時から 午後8時まで	県立人吉高等学校
10月3日		県立ゆうあい中学校 ※ オンライン参加可能



ゆうあい中HP



Instagram



動画紹介

左の二次元コードから、生徒募集や体験授業会の情報の他にも、日頃のゆうあい中学校での生徒さんたちの学校生活の様子もご覧いただけます。

ゆうあい中HP URL : <https://sites.google.com/g.bears.ed.jp/yuai-jhs>

この記事に関する問合せ先: 義務教育課(096-333-2689)

第4回

熊本スーパーハイスクール(KSH)全体発表会 「県立高校 学びの祭典」

県立高校全50校が、日頃の取組の成果を発表！
小中学生や保護者 小中学校教育関係者 地域のみなさま
各方面からのご参加お待ちしております！

○日時: **令和7年12月20日(土)**

○会場: グランメッセ熊本

熊本県上益城郡益城町福富1010

○主催: 熊本県教育委員会

2階にて科学展
同時開催！



◆ステージ発表や書道パフォーマンス



◆学校取組紹介



キッチンカーや
お弁当の販売も



◆ポスター発表



自分の研究に
ついて説明

学びの祭典HP
QR読み取り
またはタップ
でアクセス→



<https://ws.higo.ed.jp/ksh/>

この記事に関する問合せ先: 高校教育課(096-333-2684)

＼＼科学の楽しさや発見のワクワクに出会えます//

第85回県科学展 開催のお知らせ

今年度の科学展

【一般公開期間】 発明工夫展と同時開催

12月20日（土）・21日（日）

【場所】 グランメッセ熊本

2F コンベンションホール

入場無料

体験イベント（科学工作や実験など）も実施します。親子で楽しめます♪

20日（土）は「県立高校 学びの祭典」も開催！！

県立高校の生徒の学びが集結！いろいろな発表や体験を楽しむことができます。



今年度 ポスター原画 最優秀賞作品
県立御船高等学校 1年 久保田 瑞季

これまでの科学展

1937年に「児童生徒創案品表彰展覧会」として始まった展示会。児童生徒の「なんでだろう？」から生まれた創意工夫いっぱいの研究の成果を毎年展示しています。



昨年度の一般公開の様子

昨年度は、県内のおよそ3万8千人の児童生徒の皆さんのが科学的研究に取り組みました。昨年度の優秀な作品は、県立教育センターのホームページ内にある科学展「これまでの科学展」から見ることができます。下表は、昨年度の県知事賞受賞作品で、「県立高校 学びの祭典」で展示します。

八代市立八代小学校 2年 ながまつ あい	1つのたねからいくつ花がさいたのかな？
宇城市立小川小学校 5年 垣原 柚花	植物でわたしだけの色紙作り②紙から作る！
津奈木町立津奈木中学校 2年 高木 大幹	ナガコガネグモが揺れる理由
熊本県立済々黌高等学校 生物部 棘皮動物班	ウニは移動の前に進行方向の管足を伸ばす

過去の
作品は
こちら



<https://www.higo.ed.jp/center/kagakuten>

この記事に関する問合せ先：県立教育センター（0968-44-6611）



令和7年度 くまがわ文化財講座

令和2年7月豪雨災害から5年。開講3年目をむかえた今年度は、「川と生きる～球磨川流域の歴史とくらし～」をテーマに、菊池市(9月)・芦北町(10月)・人吉市(11月)を会場に開催します。川と共に生きた人々のさまざまな営みは、古文書や写真、映像にも残されています。大災害からの復興において、これらの記録は多くのヒントを与えてくれる貴重な文化財です。これらを守り、活用しながら次の世代につなげていくために一緒に“楽”習しましょう！



URL→ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/125/241723.html>

問合せ先：文化課(096-333-2707)



参加
無料

東儀一郎氏撮影(撮影日不明)
画像提供:さかもと あーかいぶす

文化課公式SNS

熊本県教育庁文化課では、多くの方々に文化財を身近に感じていただくため、SNS(X, Facebook, Instagram)を開設し、毎週1回程度文化財について投稿しています。内容は熊本県内の文化財の紹介・文化課の仕事・文化財の見方等です。地域の歴史や文化を知りたい方だけでなく、お出かけする時の参考に、是非みてください！



X投稿例:発掘現場の様子



Facebook投稿例:神楽の見方

文化課のページ→ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/125/>



X



Facebook



KUMAMOTO_BUNKA



フォロー
してね！
熊本県文化課マスコット
「カメガラシ」



Instagram投稿一覧
古墳・祭・仏像・建造物等

令和7年度 県民スポーツの日

ふれあいスポーツ

熊本県では、平成11年に開催された「くまもと未来国体」を記念して10月第2月曜日のスポーツの日を「県民スポーツの日」に制定しています。「ふれあいスポーツ」は、県民のみなさまにスポーツに親しむ機会を提供して、スポーツへの興味や関心を高めていただくための取組です。

開催日 **10月13日（月・祝）**



開催場所

熊本県民総合運動公園
パークドーム熊本
熊本県総合射撃場
熊本県立総合体育館
熊本武道館
熊本県営八代運動公園
ecowin宇土アリーナ
水前寺江津湖広木公園
熊本学園大学

開催内容・時間

教室ごとに異なります

総合型地域スポーツクラブ

でもイベントを実施します
総合型地域スポーツクラブとは、特定の種目や世代に限らず、会員が好きな種目やプログラムを選択して活動できる地域のスポーツクラブです。いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも、スポーツに親しむことができる環境づくりを目指しています。

詳しい開催場所や内容・時間は、熊本県教育委員会HP(左下のURL・QRコード)もしくはインスタグラム(右下のQRコード)をご覧ください。

熊本県教育委員会HP

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/244590.html>



この記事に関する問合せ先

体育保健課(096-333-2710)

装飾文様に込められた古代からのメッセージ 「熊本県 秋の装飾古墳一斉公開」を開催

熊本県立装飾古墳館では、熊本県内の装飾古墳について、少しでも多くの方に知っていただきため、関係自治体の協力のもと、令和7年11月22日（土）、23日（日）に「令和7年度 熊本県秋の装飾古墳一斉公開」を開催します。

装飾古墳とは、古墳の石室や石棺、横穴墓の壁面などに浮彫、線刻、彩色、敲打といった技法で装飾が施された古墳をいい、全国で849基を数えます。そのうち熊本県には212基と、全国でも最多くの装飾古墳が確認されています。

この機会に、普段から見ることができない装飾古墳について、専門の職員等による解説を聞きながら、熊本県の装飾古墳の魅力をご堪能ください。

なお、公開古墳、公開日時、公開方法の詳細については、決まり次第熊本県立装飾古墳館ホームページに掲載します。

熊本県立装飾古墳館HP
<https://kofukan.pref.kumamoto.jp/>



国史跡 永安寺東古墳



国史跡 塚坊主古墳

この記事に関する問合せ先:熊本県立装飾古墳館(0968-36-2151)

今年度実施の熊本県立高等学校入学者選抜及び
熊本県立併設型中学校入学者選抜から

インターネット出願がはじまります！

出願方法

スマートフォン、パソコン等から志願者情報等登録を行うと、入学願等が自動で作成され、在籍校へ提出されます。



入学者選抜 手数料納入

クレジットカード決済やコンビニ決済、QRコード決済などの電子決済が可能です。



受検票

各自で印刷して、選抜実施日に持参します。



詳しい 手続

今後、高等学校入学者選抜については在籍する中学校等を通じて、併設型中学校入学者選抜については志願する中学校を通じてお知らせするほか、県教育委員会ホームページ（<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/list189.html>）等で公表する予定です。



この記事に関する問合せ先:高校教育課(096-333-2685)



令和7年度全国学力・学習状況調査結果 ～「学びの主体性」や「読み取る力」を高めるために～



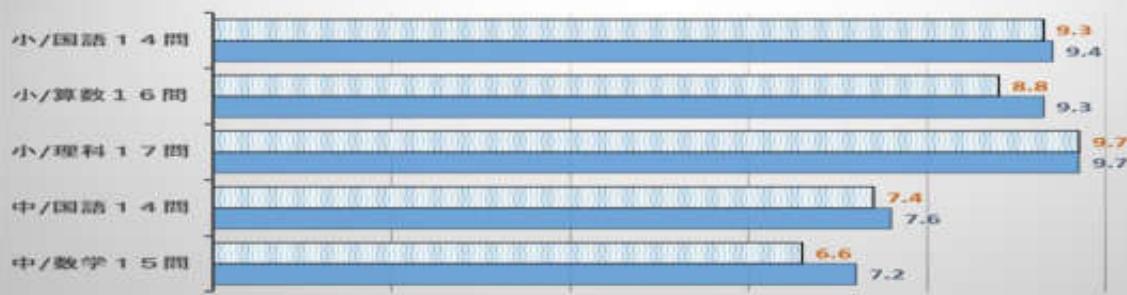
4月に、小学校(義務教育学校前期課程)第6学年と中学校(義務教育学校後期課程)第3学年を対象に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。今年度は国語、算数・数学に加え、3年ぶりに理科(中学校理科は、1人1台端末を使ったCBT方式)が実施されました。

本県の主な結果をお知らせします。

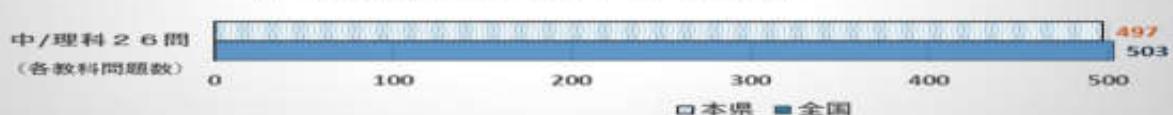


学力調査の結果

小中学校国語、算数・数学、小学校理科の平均正答数



中学校理科の平均IRTスコア※



※ IRTスコアとは、各設問の正誤パターンの状況等から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

質問調査の結果

()の数値は、本県と全国との差を表したものです。

質問事項	小学校		中学校	
	本県	全国	本県	全国
将来の夢や目標を持っていますか (「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」の割合)	84.1% (+1.0)	83.1%	68.5% (+1.0)	67.5%
学校に行くのは楽しいと思いますか (「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」の割合)	89.1% (+2.6)	86.5%	88.1% (+2.0)	86.1%
先生は、あなたのよいところを認めてくれている と思いますか (「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」の割合)	92.2% (±0)	92.2%	92.4% (+0.2)	92.2%

「学校に行くのは楽しい」等の自己有用感等に関する回答の割合が高いことが、本県の特徴です。



結果の分析から

学力調査及び質問調査の結果の分析から、「学びの主体性」、「問題や資料を読み取る力」に課題が見られました。

※本県の調査結果の詳細は、こちら

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/list179-668.html>



課題の改善に向けて大切にしたいこと

○教科書を使いこなす

・教科書を使って自分で学べるように、教科書の構成や使い方を理解する。

○学習用語を理解する

・学習用語は、授業や家庭学習で、繰り返し使う。

○読み取る力を高める

・読み取ったことは、教科書等に線を引いたり、それを使って自分の考えをノートに書いたり、人に伝えたりする。

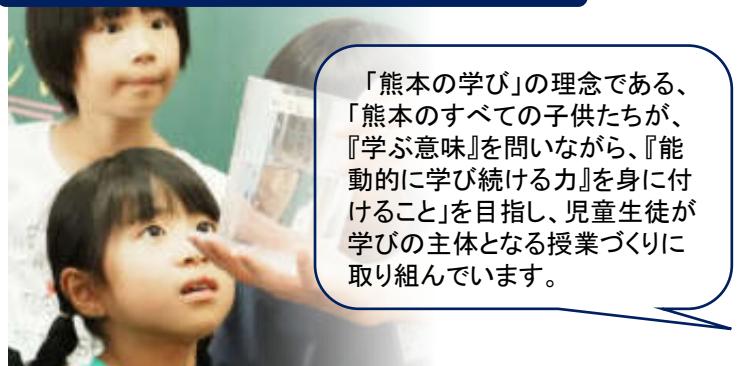
日常生活の中で、文章、図やグラフに触れる際に、「どんなことが分かる?」「なぜ、そう考えた?」などの対話を通じて、考えを深めていきましょう。



「熊本の学び」プロジェクト校(地域)の取組

熊本県教育委員会では、令和6年度から令和7年度の2年間、県内9地域13校の学校を「熊本の学び」プロジェクト校に指定し、授業力の向上とともに、キャリア教育や小中連携など、各学校や地域の特色を生かした研究に取り組んでいます。今年の10月～来年の1月にかけて公開授業等を開催しますので、参加をお待ちしています。

児童生徒が学びの主体となる授業づくり



「熊本の学び」の理念である、「熊本のすべての子供たちが、『学ぶ意味』を問い合わせながら、『能動的に学び続ける力』を身に付けること」を目指し、児童生徒が学びの主体となる授業づくりに取り組んでいます。

教員が学びの主体となる研修等の充実

教員一人一人の授業力向上を目指して、授業づくりや授業研究会等を工夫しています。
参観した授業から得た気付きを明日からの実践に生かせるよう「参加者主体の授業研究会」に取り組んでいます。



この記事に関する問合せ先：義務教育課（096-333-2688）

プロジェクト校(地域)	研究の内容	公開授業等
宇土市立宇土東小学校	授業力向上	令和8年1月23日(金)
荒尾市立荒尾第一小学校	授業力向上	令和8年1月30日(金)
菊池市立菊池南中学校	授業力向上 ESD	令和8年1月14日(水)
南阿蘇村立南阿蘇中学校	授業力向上 キャリア教育 特別活動 人権教育	令和7年12月19日(金)
甲佐町立甲佐中学校	授業力向上	令和7年10月24日(金)
氷川町立竜北中学校	授業力向上 特別活動	令和8年1月20日(火)
芦北町立田浦中学校 芦北町立田浦小学校	授業力向上 キャリア教育 カリキュラム・マネジメント	令和7年11月28日(金)
人吉市立第二中学校 人吉市立人吉西小学校 人吉市立西瀬小学校 人吉市立中原小学校	授業力向上 小中連携	令和7年10月16日(木)
上天草市立登立小学校	授業力向上	令和7年12月12日(金)



※研究指定校の情報は、こちら

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/list179-676.html>

にほんごしどう ひつよう じどうせいととう

日本語指導が必要な児童生徒等へのサポートを行っています

県教育委員会では、増加傾向にある日本語による学習や生活に不安を抱える子供たちのために、保護者や学校関係者の皆様が相談できる「日本語教育相談窓口」を設置しており、専門スタッフが日本語や学校生活に関する相談に丁寧に対応しています。

熊本県にほんご相談窓口

こんな方は、ぜひご相談ください！

- 生活や授業のことで困っている児童生徒の皆さん
- 児童・生徒のサポートに課題を感じている先生・学校関係者の方
- お子様が学校の授業についていけないと感じている保護者の方
- 外国ルーツの児童・生徒などを支援している市町村担当者の方

If you're having trouble with Japanese, feel free to ask for help!

日语方面有困难，欢迎随时咨询！

日語方面有困難，歡迎隨時諮詢！

일본어 관련 곤란한 점이 있으시면 상담해주세요!

- 電話相談 096-345-2737 (平日10:00～17:00)
- 電子メール nihongo.support@dankk.co.jp (随時受付)
- ポータルサイト <https://kumamoto-nihongo.dankk.co.jp/>



日本語指導員等を対象とした研修

日本語指導が必要な児童生徒等に対する支援充実のため、小中学校等の日本語指導員等を対象に、実践的な研修を開催しています。

■第1回 令和7年9月4日(木) ■第2回 令和7年10月15日(水)

会場:くまもと森都心プラザ

会場:未定

内容:JSLカリキュラムの

内容:JSL対話型アセスメントDLA

実践事例や教材の紹介

の活用について

■問い合わせ 096-288-1673 株式会社 談

第1回研修会の様子



この記事に関する問合せ先：義務教育課（096-333-2705）

令和7年度(2025年度)熊本県立モンタナ大学高校生派遣事業 くまもと・モンタナイマージョンプロジェクト

県内高校生18名が州立モンタナ大学で2週間の語学研修と探究活動に挑戦！教室では得られない“本物の学び”を体験してきました



【語学研修（発音集中レッスン）】

語学研修で磨いた発音がコミュニケーションの力に



【探究活動（環境保護班）】

「捨てる」から「生かす」へ



【実践発表（探究発表）】

社会に向けた私たちの訴え



【探究活動（気候変動班）】

持続可能な街づくりを企業訪問で体感



【小旅行（スモークジャンパー）】

森林火災に挑む空の消防隊を訪問！世界を見渡す丘で語る僕らの夢



【終了証授与式】

修了証を胸に！



現地での活動の様子（生徒作成動画）

A班



B班



C班



本事業は「世界チャレンジ支援基金」を活用して実施しています。



<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/98501.html>

本課では高校生の海外留学等に関する様々な取組について情報提供しています。詳しくはこちら。



<https://www.pref.kumamoto.jp/site/eapro/list164.html>

問合せ先：義務教育課 グローバル人材育成推進室(096-333-2705)



公立中学校における部活動の地域移行

熊本県教育委員会では、令和5年度から中学校部活動の地域移行を進めています（熊本市を除く）。

6月号では、全国的に部活動の地域移行が進められている理由や地域移行が目指す環境、課題等について紹介しました。今回は、部活動、地域クラブ活動、民間クラブの違いについて説明します。

違い
1

部活動と地域クラブ活動（地域移行したクラブ活動）との違いは？

	学校部活動	地域クラブ活動
運営主体	学校	市町村や市町村教育委員会 地域の様々な団体
指導者	学校の教員、部活動指導員 外部指導者	地域の指導者 (希望する学校の教員を含む)
費用負担	部費	月会費等 ※指導者への謝金、会場使用料、保険料等 が必要
補償	日本スポーツ振興センター災 害救済（学校で加入している 保険制度で対応可）	各種保険等 ※学校で加入している保険とは別に加入が 必要
中体連大会 への参加	各都市大会から出場	市町村や市町村教育委員会が運営主体と なっている地域クラブ活動は、都市大会か ら出場

違い
2

地域クラブ活動と民間クラブとの違いは？

地域クラブ活動と民間クラブ（対価を得て営業としてスポーツ活動や文化芸術活動のサービスを提供するクラブ）は混同されやすくなっています。

地域クラブ活動では、部活動が有している教育的意義（体力や技能の向上、異年齢との交流の中で生徒同士や生徒と指導者等との好ましい人間関係の構築を図り、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資すること等）を継承・発展させていくことも目的として活動するクラブです。

また、民間クラブが中体連大会に参加する場合は、中体連への登録申請を行った上で、各都市大会ではなく、クラブ予選会に出場することになります。

この記事に関する問い合わせ先

運動部活動：体育保健課（096-333-2722）
文化部活動：義務教育課（096-333-2689）

地域移行に関する情報は、
熊本県教育委員会のホームページにも掲載しています。
ぜひご覧ください。



インクルーシブな学校運営研究事業の取組を紹介します

研究指定校

特別支援学校 松橋西支援学校（高等部上益城分教室）

高等学校

甲佐高等学校

事業期間

令和7年度～令和8年度（2年間）



研究テーマ 『魅力ある学びを両校から提供し合い「共に学ぶ」を一層深める新たな学校づくり』

同じ敷地内にある高等学校と特別支援学校の生徒たちが、一緒に授業を受けたり、交流したりする機会を増やし、障がいのある生徒とない生徒が共に学び、互いを認め合いながら、共に成長できる環境を作ることを目指す取組です。また、これまでの学校行事や授業を見直し、サポート体制の工夫等、「機会」・「仕組み」・「体制」を整え取り組みます。

取り組みについて

① 交流及び共同学習の機会と内容を拡充する

両校の生徒が共に活動できる授業を計画し、生徒に必要な合理的配慮を両校で協力して整えていきます。

② 両校の強みを生かしたチームティーチング等の指導体制の充実

両校の生徒が共に活動する際の指導体制やサポートについて考えていきます。

③ 学びの質を高めるために一層の協力体制を築く

両校の先生が密に連携し、授業の計画や個への配慮について話し合い、生徒が安心して一緒に学べる環境づくりを進めていきます。



上益城分教室販売会に甲佐高校の生徒が買い物に来ました

この記事に関する問い合わせ先：特別支援教育課（096-333-2676）



熊本県電子図書館 くまもとe-books

熊本県立図書館では、教育支援をコンセプトに、電子書籍やオーディオブックを閲覧できる「電子図書館」サービスを提供しています。

こどもから大人まで、県立図書館の利用者なら、インターネットでいつでもどこでも利用できます。



Myライブラリのログインには
利用登録が必要です。
登録方法や電子図書館の詳しい
使い方は、県立図書館の
ホームページをご確認ください。

読書の秋、ご自宅でも外出先でも気軽に楽しめる
「くまもと e-books」を、ぜひご利用ください。

<https://www2.library.pref.kumamoto.jp/>



この記事に関する問い合わせ先：熊本県立図書館（096-384-5000）

県立図書館HP

誰もが読書を楽しめるように！ 「読書バリアフリー」サービスについて



熊本県では、「熊本県読書バリアフリー推進計画」を策定し、障がいの有無にかかわらず、誰もが読書に親しむことのできる『くまもと』を目指して、様々な取組を進めています。

紙の本のままでは、読みづらいと感じる方々が利用しやすい書籍
(アクセシブルな書籍等)」の一部を紹介します。



県立図書館の「読書バリアフリー」コーナー



熊本県読書バリアフリー推進
計画について、詳しくはこちら
から。

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/144/140449.html>

【触る絵本】

絵部分には触素材を貼り付ける等して構成し、触ることによって内容が分かるようにした絵本。(点字が付く書籍もあります。)



絵：ナタリー・シュー
翻訳：大浜千尋
発行元：パインスター
ナショナル

【拡大図書】

サイズの大きなフォントで印刷された書籍。出版社が発行する他、ボランティアが製作することもある。

【デイジー図書】

「DAISY」とは、「アクセシブルな情報システム」の英単語の頭文字から。デジタル録音図書の国際標準規格。

【音声デイジー】

書籍の内容を読み上げた音声データと、書籍の構造を持ったもの。
右の写真は「音声デイジー再生機器」



【LLブック】

LLとはスウェーデン語で「分かりやすく読みやすい」という意味の単語の頭文字から。日本語が得意ではない方・知的障がいのある方等に向けて読みやすいように工夫して作られた本。

【参考：熊本県バリアフリー推進計画(熊本県教育委員会)】

この記事に関する問い合わせ先：社会教育課(096-333-2697)

地域学校協働活動の モデル地域指定事業を行っています

学校が地域を元気に！！ 地域が学校を元気に！！

熊本県では、**コミュニティ・スクール**と**地域学校協働活動**の一体的な取組を推進しています。令和7年度は、県のモデル地域として、芦北町を指定しています。

芦北町の地域学校協働活動事例



つなぐ 地域の祭りの飾りつけ



つくる 玉ねぎの収穫体験



ひきだす あしきたっ子未来応援会議

県内では、約350名以上の地域学校協働活動推進員等の皆さんのが活躍中です。

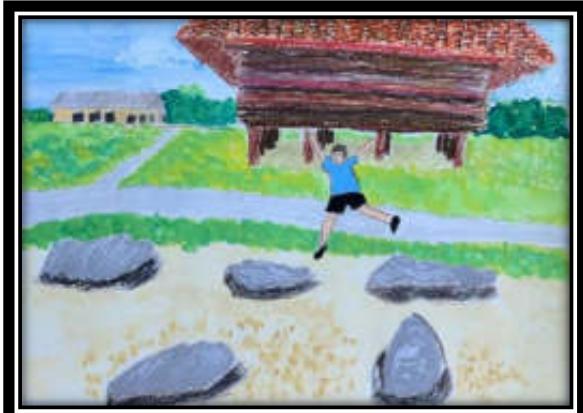
この記事に関する問い合わせ先：社会教育課(096-333-2698)

鞠智城スケッチ大会入賞作品の紹介！

歴史公園鞠智城・温故創生館では、今年もGWにスケッチ大会を開催しました。期間中は、たくさんの方がご家族でスケッチを楽しまれておられました。5月、熊本県立美術館から審査員をお招きし、入賞作品5点を決定しました。素敵な作品を紹介します！



グランプリ
きくちじょうの風、きもちいい～
小幡 純蓮(西合志東小)



鞠智城賞
ぴよーん
佐藤 樹(西合志中央小)

入賞作品について、9／20～10／2 は熊本県立図書館ギャラリー、10／2～14 は熊本県庁地下通路にて展示いたします。



特別賞
鞠智城とはたらくくるまたち
鈴木 陸斗(あいあい保育園)



特別賞
支える
藏原 憲政



特別賞
しあわせきくちじょう
須谷 亮太

講評では、審査員から鞠智城でどんな体験をしたのか、それをどう表現したかを視点に選考したとの話がありました。鞠智城に来ていただいた皆様が、思い思いに楽しかったことを表現した作品を、ぜひご覧になりにお越しください。

<https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/kikuchijo/>

この記事に関する問合せ先：歴史公園鞠智城・温故創生館（0968-48-3178）



鞠智城工作フェスタを開催しました！

7月26日、8月2日、8月9日の3日間、今年も鞠智城工作フェスタ in Summer を開催しました。「作って遊ぼう！作ってかざろう！」をテーマに、スーパー竹とんぼ、竹あかり、木エストラップの3つを製作しました。



作った竹とんぼを使って、滞空時間を競ったり、的入れ競技をしたりしました。的入れ競技にはみんな苦戦していました。



電動ドリルを使って一つ一つ穴をあけ完成させました。限られた時間の中で、ものすごいスピードでたくさんの模様をつけていくお子さんもいました。



出来上がった作品をコマにして、みんなで古代のボードゲーム「かりうち」で遊びました。



こう君も参加しました。

今年も沢山の方にご参加いただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。今後の予定については、鞠智城HPをご覧ください。 <https://kofunkan.pref.kumamoto.jp/kikuchijo/>

この記事に関する問合せ先：歴史公園鞠智城・温故創生館（0968-48-3178）

